

医療情報調べ案内③

「発達障害を調べる」 ための本の探し方

発行日 2016.3.10
富士市立中央図書館
〒417-8515
富士市永田北町 3-7
Tel:0545-51-4946
http://library.fujishi.jp
Email:library@div.city.fuji.shizuoka.jp

発達障害ってなんだろう



「発達障害者支援法」では、「自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害その他これに類する脳機能障害であってその症状が通常低年齢において発現するもの」と定義し、支援の対象としています。生きにくさを抱えることの多いこれらの障害について、調べてみましょう。



OPACで本を探そう

まずはOPACに、調べたい事柄のキーワードを入力し、検索してみましょう。

1. 館内OPAC(オーパック)の場合

(1)キーワードで調べる

考えられるキーワード

発達障害・自閉症・広汎性発達障害・アスペルガー症候群・注意欠陥多動性障害(ADHD)・学習障害(LD)・発達性協調運動障害(DCD)・特別支援、等

- ①「資料検索のページ」上段のメニュー「詳細検索」を選択します。
“タイトル”または“一般件名”に「発達障害」と入力します。
- ②「絞り込み」で所蔵館を選び、チェックボックス(□)をクリックし、チェックをつけます。“全部”にチェックすると市内8館の全蔵書から検索します。
- ③資料区分は“図書”を、利用対象は“一般”をチェックして、「検索」をします。

(2)検索結果の表示

- ①表示されたリストの[タイトル](#)をクリックすると、所蔵館や排架区分(本のある棚の場所)等が分かる詳細情報が表示されます。書誌情報の下の[+詳細情報表示](#)をクリックすると、内容紹介等のより詳しい情報が表示されます。
- ②読みたい資料が見つかったら、画面右の「印刷処理」アイコンをクリックし、「所在確認票」をプリントアウトします。票の下の2行に、「[所蔵館](#)」「[排架場所](#)」「[請求記号](#)」「[状態](#)」が記載されていますので、それらの情報からご希望の本を探すことができます。
*レシートプリンタのないOPACをお使いの方は、お近くのメモをご利用ください。
*レシートやメモを職員に見せていただければ、お探しの本の場所までご案内します。

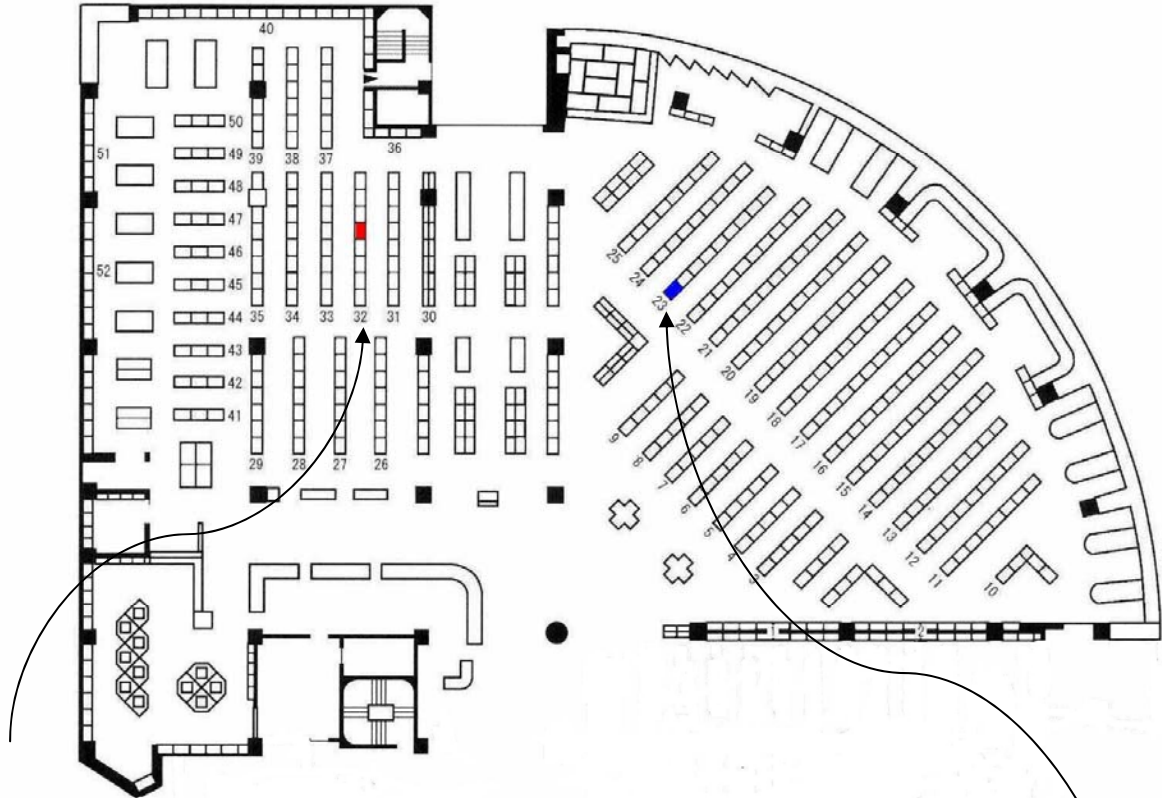
☆OPACの詳しい使用方法は、別紙「OPACの使い方」をご参照ください。

お探しの本が見つからないときは、職員にお尋ねください



本棚で探してみよう

富士市立図書館で、直接本棚へ行って本を探してみましょ。ここでは中央図書館の、一般（大人向け）書架の館内図を用いて、関連図書のある棚を示します。



32と番号の付いている棚の、真ん中近くに「493.937」という請求記号の本が並んでいます。
493.937の表している図書の主題(テーマ)は、子どもの病気、主として「児童精神医学」、「発達障害」等です。

23の番号の棚の、一番手前に、請求記号「378」の本が並んでいます。
378の表している図書の主題は「児童教育」のうちの「障害児教育」です。

本を使って調べてみよう

富士市立図書館で所蔵している発達障害関連の本から、おすすめのものをご紹介します。

1. 発達障害のある自分のための本

タイトル	出版者/出版年	請求記号
僕は、社会（みんな）の中で生きる。／中田大地	花風社/2011.11	916/ナカ/
内容：「僕が僕らしく生きていくために、どうなりたのかを一生懸命に考えてみた」小学三年生の日記。		
あるがままに自閉症です／東田直樹	エスコアール出版部/2013.12	916/ヒガ/
内容：自閉症の著者が18歳の時に書いたブログの書籍化。自分自身を見つめた日記。		

2. 子育て体験談や成長記

タイトル	出版者/出版年	請求記号
リカと3つのルール／東条健一	新潮社/2013.2	916/トウ/
内容：3歳の時「ことばの概念がない」と診断された重度の自閉症の娘。父である著者が治療法を追い求め、ついに言葉を獲得するまでの日々。		
発達障害のわたしのこころの声／星野あゆみ	学研/2015.8	916/ホシ/
内容：40代で発達障害と診断された著者が、困っていることや困らないための工夫を語る。発達障害を理解し、発達障害のある人たちが生活しやすくなるためのヒントを紹介。		
うちの息子は発達障害／高橋瞳子	学研プラス/2015.12	916/タナ/
内容：ちょっと変わった子だと思っていたけど、大人になってからわかった！わが子は発達障害だったのだ。息子との24年間を綴ったコミックエッセイ。		

3. 保護者・教師のための本

タイトル	出版者/出版年	請求記号
アスペルガー症候群・高機能自閉症の子どもを育てる本 家庭編	講談社/2008.7	378
内容：アスペルガー症候群の子どもが安心感のある家庭で育つためのヒントや、困った時の対応などを解説。		
育てにくさをもつ子どもたちのホームケア	診断と治療社/2012.9	599
内容：「育てにくさ」をもつ子どもに対する家庭での取り組みや、専門機関への相談のタイミングを紹介。		
発達障害のある子を理解して育てる本	学研プラス/2015.12	378
内容：発達障害の基礎知識や対応を、図やイラストでわかりやすく解説。発達障害の特性を理解するための最新情報が満載。		
最新子どもの発達障害事典	合同出版/2014.12	378
内容：発達障害の医学的知識、教育現場で役立つ情報を事典の形でまとめる。巻末に支援団体リストあり。		

4. 社会で生きていくための本

タイトル	出版者/出版年	請求記号
自閉っ子のための道徳入門	花風社/2012.6	378
内容：自閉症の子どもが社会で生きていくために、教えておきたい様々なこと。		
人材紹介のプロがつくった発達障害の人の内定ハンドブック	弘文堂/2015.12	366.28
内容：発達障害をもつ人が就職活動するときに必要な情報や、就労支援の仕組みを紹介。		
「働く」の教科書	中央法規出版/2013.4	366.28
内容：特別支援学校を卒業した先輩の働く様子を紹介。働くことの大切さが伝わってくる。中高生向け。		



インターネットで調べてみよう

発達障害に関する役立つサイトをご紹介します。

1. 発達障害教育情報センター

<http://icedd.nise.go.jp/>

国立特別支援教育総合研究所のサイト。発達障害にかかわる教員、保護者等への支援と情報提供を行っています。

2. 発達障害療育の糸口

<http://dditoguchi.jp/>

発達障害には広汎性発達障害・自閉症・アスペルガー・LD・ADHD などがあり、周囲の理解と支援が大切です。発達障害の特徴・症状・診断・治療などを紹介しています。

3. 発達障害者支援施策：厚生労働省

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/shougaihashukushi/hattatsu/

厚生労働省の推進する発達障害者支援施策について紹介するサイトです。

4. 発達障害情報・支援センター

<http://www.rehab.go.jp/ddis/>

発達障害があっても、誇りをもって生きることができるようにご本人、ご家族の方、発達障害を知りたい方、発達障害にかかわる方(支援者)に対して発達障害に関する信頼の置ける情報をわかりやすく提供します。

静岡県内の専門機関

静岡県発達障害者支援センター (診療所あいら)

静岡県こども家庭相談センター

静岡市駿河区有明町 2-20

電話番号：054-286-9038 (総合支援部)

F A X：054-286-9098

メール：hattatsu-shien@pref.shizuoka.lg.jp

静岡県発達障害者支援センターでは、発達障害(自閉症・アスペルガー症候群・その他の広汎性発達障害・学習障害・ADHD)のある方やその御家族が、地域で安心して暮らせるように、年齢を問わず、無料で御相談に応じています。

また、関係機関の職員等を対象に、発達障害の理解や支援についての研修会を開催し、ネットワーク作りの支援することで発達障害の人々が暮らしやすい社会を目指します。



ここでご紹介した図書資料は、富士市立図書館ウェブサイトの「おすすめ本」のページの「医療支援のページ」から、所蔵状態を調べることができます。